

未来の社会がすぐそこに！

空飛ぶクルマの

実証飛行イベントを開催します



2024
9月16日

月・祝

飛行見学

有人デモ飛行※の様子を見学できます

体験搭乗

実証飛行が終わった機体に乗り込むことができます
(飛行は行いません)

写真撮影

機体に乗って記念撮影をすることができます

パネル展示

空飛ぶクルマに関するパネルを展示します

TIME TABLE

14:00

開会挨拶

14:30頃

有人デモ飛行※

15:00頃

機体展示

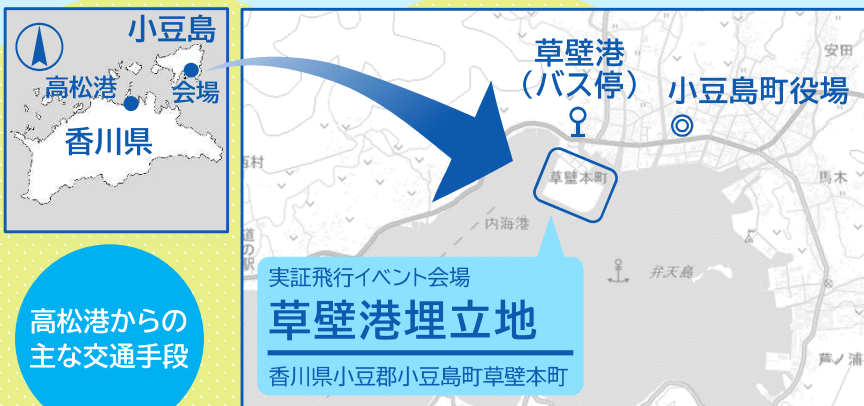
）

体験搭乗
写真撮影

16:30

※検査員が搭乗し、機体の安全性を確認します

ACCESS



高松港からの
主な交通手段

実証飛行イベント会場
草壁港埋立地

香川県小豆郡小豆島町草壁本町

出典：国土地理院



※自家用車が乗船できるのはフェリーのみ



使用機体

EH216-S

今回の実証飛行では、EHang社のマルチコプター機を使用します。

主催 香川県 政策部 政策課

協力 小豆島町 企画財政課 / サンワエアロスペースインダストリー株式会社

本飛行実証委託先 株式会社 建設技術研究所

かがやくけん、かがわけん。
香川県

“空飛ぶクルマ”とは？



『電動・自律飛行・垂直離着陸』の特徴を備えており、多様なシーンでの“空の移動”をより身近にするポテンシャルを秘めた新たな移動手段です

01 電動

内燃機関に比べて「静穏性」「環境性」「整備性」の向上が可能となります。

02 自律飛行

運航コストの低減につながるパイロットなしでの飛行が可能となります。

03 垂直離着陸

狭いスペースでの離着陸やPoint to Pointでの移動が可能となります。

県の取り組み

県では、空飛ぶクルマの社会的な活用に向けて様々な取り組みを行っています。

2020年代後半

2030年代前半

2030年代後半

利活用の検討

ユースケースの検討
運行ルートの想定

社会実装の状況を踏まえ、
新しい利活用方法の検討

事業環境の整備

インフラ・データ基盤の調査・検討
必要に応じてポート整備等の支援

社会実装の状況を踏まえ、
必要に応じてポート整備等の支援

社会受容性の向上

周知・啓発の実施

安全性や導入効果に関する情報の発信

関係者との連携

自治体間の連携体制の構築
ビジネスマッチング支援

社会実装の状況を踏まえ、
必要に応じて自治体間の調整

暮らしの新たな課題解決と
価値の創造の実現



将来的には、
サンポートを起点として様々なビジネスや
日常生活での利用が広がっていくことを
想定しています。



二十四の瞳映画村



道の駅 小豆島オリーブ公園 寒霞溪ロープウェイ



©(一社)小豆島観光協会



©小豆島総合開発株式会社

会場付近の観光スポット

ご案内

- この実証飛行は、天候や飛行許可を含む諸般の事情で、変更もしくは中止になる可能性があります。
- 変更・中止の場合は、当日の朝9時までに下記URLのWebページにてその旨を掲載します。予定通り実施の場合には通知等はいたしませんのでご了承下さい。

イベント詳細・開催情報はこちら(香川県HP)

香川県 空飛ぶクルマ

検索

https://www.pref.kagawa.lg.jp/seisaku/sorakurukagawa_main.html

